

JP-UM-A-3-103894

Claim

In a motorcycle having a windscreen at the upper front of a vehicle body,

a windproof device for a motorcycle comprising a posture varying device for varying the angle of inclination of the windscreen as well as the height thereof.

⑫ 公開実用新案公報(U)

平3-103894

⑬ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)10月29日

B 62 J〇17/02

6941-3D

拒絶査定

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 考案の名称 自動二輪車の風防装置

⑯ 実 願 平2-13023

⑰ 出 願 平2(1990)2月13日

⑱ 考 案 者 明 石 智 彦 埼玉県和光市中央1丁目4番1号 株式会社本田技術研究所内

⑱ 考 案 者 石 川 実 埼玉県和光市中央1丁目4番1号 株式会社本田技術研究所内

⑱ 考 案 者 鈴木 隆 久 埼玉県和光市中央1丁目4番1号 株式会社本田技術研究所内

⑱ 考 案 者 松 尾 義 広 埼玉県和光市中央1丁目4番1号 株式会社本田技術研究所内

⑲ 出 願 人 本田技研工業株式会社 東京都港区南青山2丁目1番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 下田 容一郎 外2名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

車体前上部に風防板を備えた自動二輪車において、前記風防板の傾斜角度とともに高さを可変とする姿勢可変装置を設けたことを特徴とする自動二輪車の風防装置。

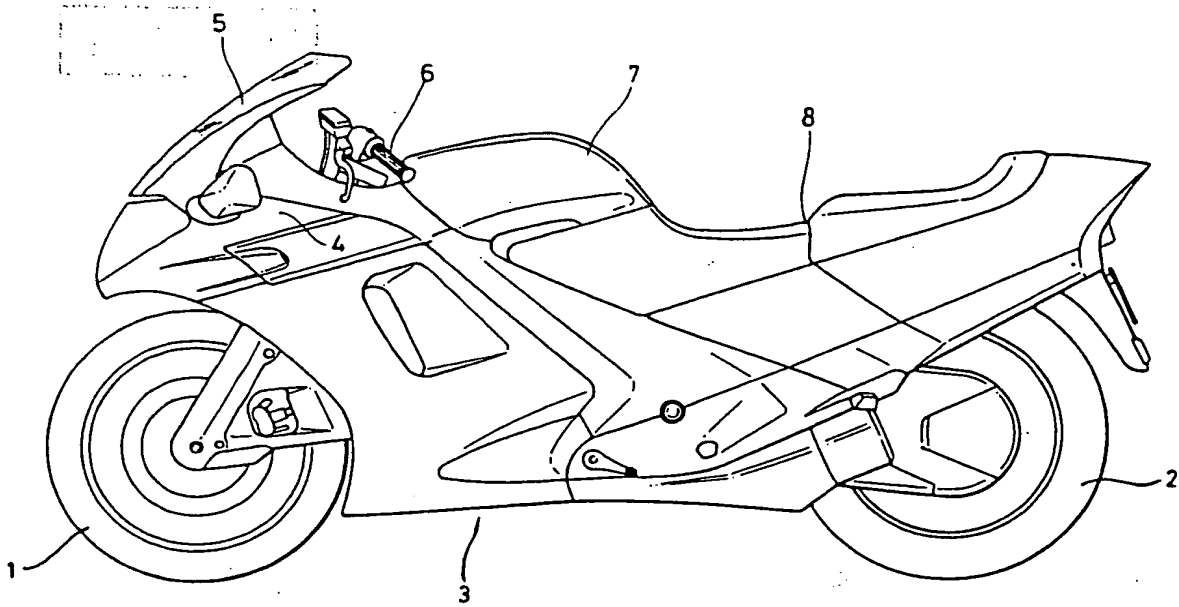
図面の簡単な説明

第1図は本考案を適用した自動二輪車の一例を示す外觀側面図、第2図は風防板の第1実施例に係る姿勢可変装置の構成を示す側面図、第3図はその主要機構部品の分解斜視図、第4図と第5図は第2実施例及び第3実施例に係る姿勢可変装置の構成を夫々示す側面図、第6図は本考案による

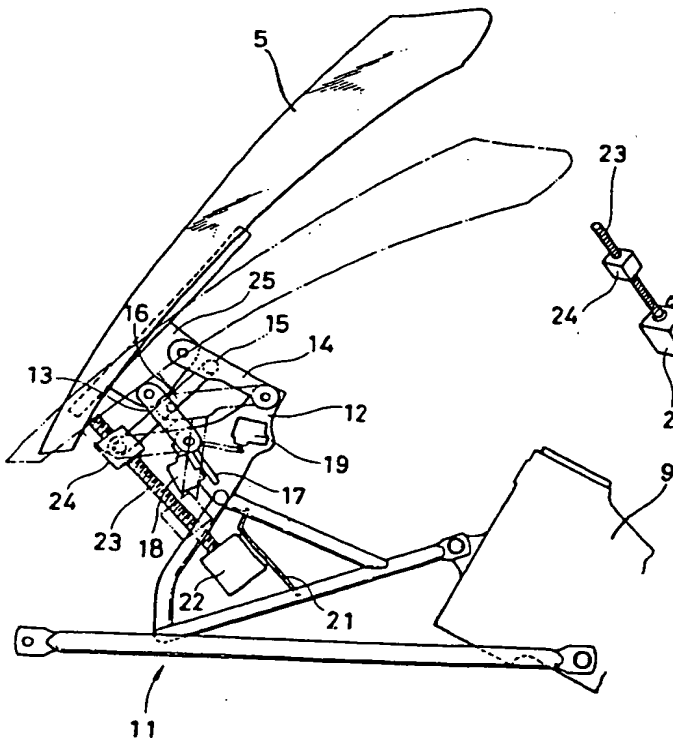
風防効果を説明する側面図、第7図は従来装置による風防効果の低減を示す側面図である。

尚、図面中、5……風防板、9……車体フレーム前部、11……フロントカウルステイ、13、14、51……リンク、15……ロッド、16……アーム、22、36、57……電動モータ、23、58……ネジ棒、24、59……ナット部材、31、52……ガイドレール、35、55……ガイドローラ、38……ケーブル駆動プーリ、39……ケーブルガイド、41……ブッシュプルケーブルである。

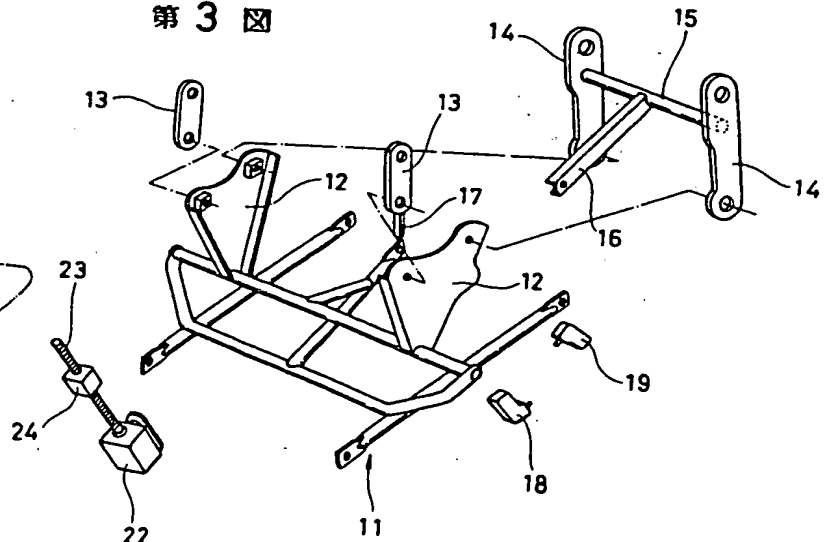
第 1 図



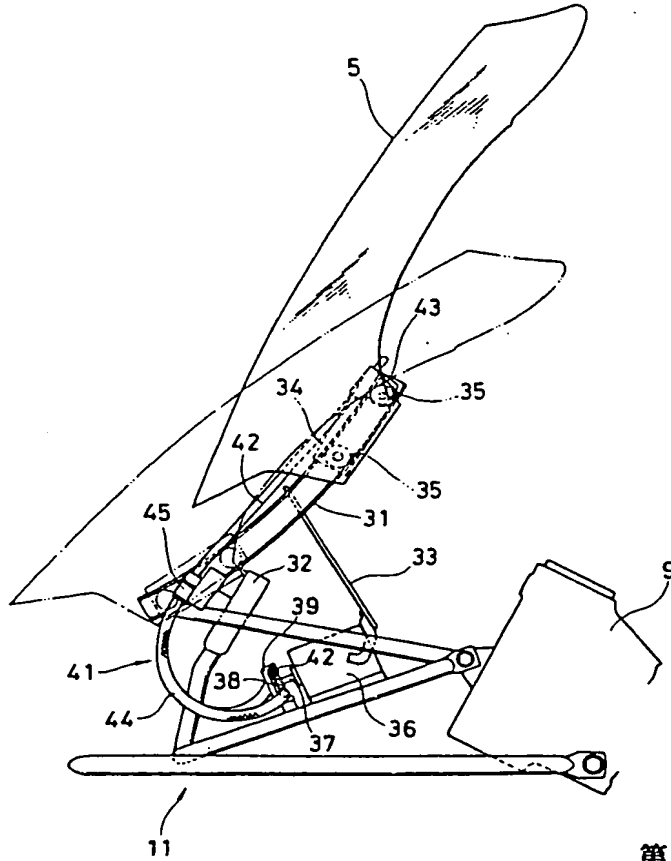
第 2 図



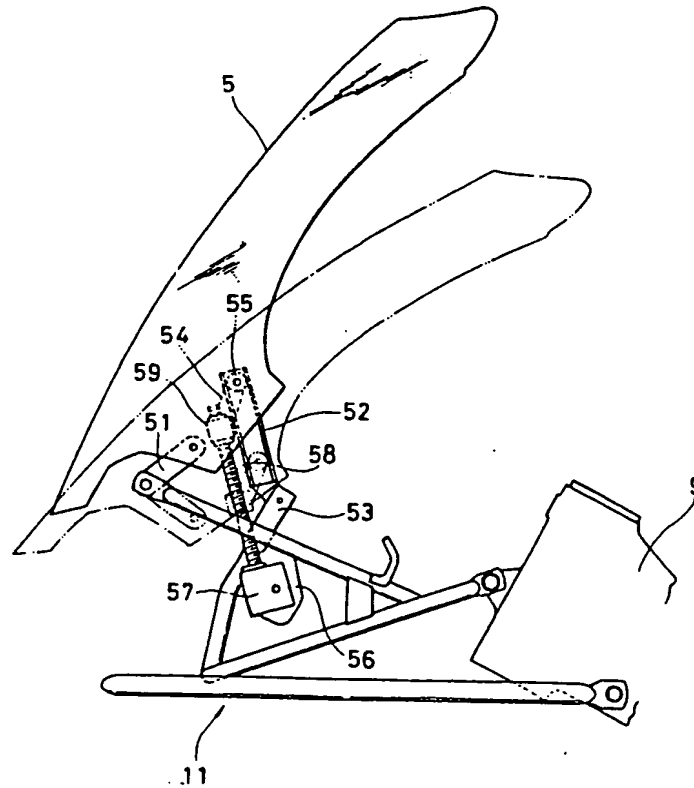
第 3 図



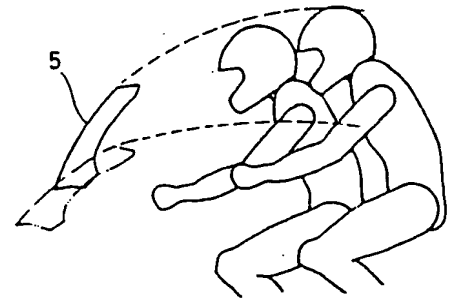
第 4 図



第 5 図



第 6 図



第 7 図

